

今月のことば

人は 昨日にこだわり 明日を夢見て 今日を忘れる

照光寺だより

発行 眞宗大谷派 照光寺
滋賀県蒲生郡日野町内池655
電話 (0748) 52-2364
有線 2-2384

お盆のお知らせ

お盆前の仏具おみながき・本堂おそ
うじを八月十二日 沖繩出身の歌手、
日(日)の午前中に 砂川恵理歌さん、
お願い致します。 城間竜太さんをお
午前八時から 招きし、仏教文化
依具おみながき」 講座 「一粒の種コ
(二・二・五・八 アンサート」を開催
番組)を、午前十 させていたくださ
時から 本堂おそ す(諸神御紙して
うじ) 町方組) なお、お盆の本
をご厄介ですがよ 堂でのご挨拶は勝
ろしくお願いいた 手ながら、八月十
します。三・四・ 五日(水)の、一
六・七番組の方は 日間のみとさせて
お休みです。 いただきます。

琵琶説法会が開催される

去る、七月十四 金森昭憲さんをお
日(土)に、近江 招きし、琵琶説法
八幡市船木町の浄 会を本堂にて開催
土宗・西願寺ご住 させていたくださ
職で琵琶説教師の した。

境内清掃総出のお礼

去る、七月二十 木の剪定を中心
二日(日)に、三 清掃作業をしてい
・四・六・七番組 いただきました。皆
の皆さまにお世話 さま本堂にありが
になり、境内の樹 とついでに



清掃作業の様子

琵琶の弾き語りの様子



琵琶の弾き語りの様子

情感溢れる筑前 行無常の儂さなど
琵琶の調べとともに を説いていただき
に、平家物語の場 ました。お参りい
面の物語を聴かせ いただきました皆さ
の有り難さや、諸 ま、本堂にありが
とついでに



ご話話の様子

仏事のイロハ ～お盆について～

お盆は 目連はなんとか
正式には して母を救いたい
盂蘭盆 とお釈迦さまに救
会」 済方法を尋ねま
らぼん す。するとお釈迦
え」とい さまは、僧侶たち
います。 の雨季の修行が終
わる七月十五日に
僧侶たちに供養の
おもてなしを捧げ
れば、母を救うこ
とができるだろう
と云われました。

お盆は、盂蘭盆
経(うらぼんきょ
う)という経典に説
かれた、お釈迦さま
の弟子である、目連
尊者の物語に由来し
ます。
それを聞いた目
連は、僧侶たちを
もてなし、やがて
お母さんは餓鬼の
世界の苦しみから
救われました。
この物語が、お
盆のはじまりとさ
らなりました。

お釈迦さまの弟子
で、神通力第一と称
された目連は、神通
力でなくなった母親
を探してみると、母
は餓鬼道におつて逆
さ吊りにされて苦し
んでいました。



八月の行事予定

- 二日(木) 六推会総会 鎌掛・専明寺 午後一時半
- 五日(日) 近江六組・組会 午後三時
- 十二日(日) 仏具磨き・本堂掃除

おみながき (二・二・五・八番組) 午前八時
おそうじ 町方) 午前十時

十四日(火) 一粒の種コンサート 午後五時～
十五日(水) 盆会

十九日(日) 境内清掃総出 午前八時

町方全戸の皆さま 雨天時は二十六日に延期)

二十一日(水) 門徒会総会 安部居 念法寺 午後一時半

二十八日(火) お講 当番 五番組 午前七時半

今年もま 堂にて開催しま 親類おそろいで、
た、お盆の す。生きること、 本堂まで聴きにお
季節が訪れ そして大切な家族 越しいただきたい
ようとして を見つめなおす、 と思います。

お盆の十四 二粒
日(火)には、大の種一
切な亡き方を偲を、み
び、砂川恵理歌さん
んを招き、一粒のせひ、
種コンサートを本 家族、

